

◆令和5年度子どもの生活に関する実態調査 調査項目（案）【保護者】

【区分】国…国調査票様式例項目、H28…H28大阪府調査項目、新…左記以外の新規項目（国様式例以外の行を網掛け）

No.	内容	区分			国	H28年度	R4年部会との変更点
		国	H28	新			
1	続柄	1	1		<p>問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。（あてはまるもの1つに○）</p> <p>1 母親 2 父親 3 祖父母 4 その他</p>	<p>この調査に回答いただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について教えてください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <p>1. お母さん 2. お父さん 3. おじいさん・おばあさん 4. おじ、おばなど親戚 5. 施設職員・ファミリーホーム・里親 6. その他の人</p>	H28調査との比較のため、H28項目を追加
2	家族構成	3	(1) (2)		<p>あなたの世帯の構成と人数をお答えください。（①～⑧それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください）（⑧は、あなたや対象のお子さんを含んだ人数をお答えください。）</p> <p>①おばあさん、②おじいさん、③お母さん、④お父さん、⑤ 姉・兄、⑥ 妹・弟、⑦その他、⑧合計</p> <p>0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上</p> <p>※①②は0～2のみ、③④は0、1のみ</p> <p>⑧は2人、3人、4人、5人、6人、7人、8人、9人、10人以上から選択</p>	<p>(1)あなたの世帯の状況についておたずねします。 (1)あなたの世帯（世帯員）についておたずねします。 ①世帯員の人数何人ですか。②世帯員に介護または介助の必要な方がいますか。③世帯員のうち、子どもの人数は何人ですか。④世帯員の子どものうち、小学校入学前の子どもの人数は何人ですか。⑤世帯員の子どものうち、小学校1年生から18歳未満の子どもの人数は何人ですか。⑥世帯員の子どものうち、18歳以上の子どもの人数は何人ですか。 (2) 世帯員をすべて選んでください。 1. この調査票を受け取ったお子さん本人、2. お母さん、3. お父さん、4. 兄・姉、5. 弟・妹、6. おばあさん、7. おじいさん、8. おじ・おばなど親戚、9. その他の人</p>	
3	婚姻状況	6			<p>お子さんと同居し、生計を共にしている親の婚姻状況を教えてください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <p>1. 結婚している（再婚や事実婚を含む。） 2. 離婚 3. 死別 4. 未婚 5. わからない 6. いない</p>		
4	養育費	7			<p>前の質問で「2. 離婚」に○をつけた方におたずねします。離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <p>1. 取り決めをしており、受け取っている 2. 特に取り決めはしていないが、受け取っている 3. 取り決めをしているが、受け取っていない 4. 取り決めをしておらず、受け取っていない</p>		
5	住居	4			<p>あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <p>1. 持ち家（親・きょうだいの名義を含む） 2. 府営・市営の住宅 3. UR賃貸住宅・公社賃貸住宅 4. 民間の賃貸住宅 5. 官舎・社宅 6. その他</p>		
6	家計の状況	6(1)			<p>あなたの家計の収支状況についておたずねします。 (1) 前年（2022年）の1年間のあなたの家計の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。</p> <p>1. 貯蓄ができていない 2. 赤字である 3. 赤字でもなく黒字でもない 4. わからない</p>		H28調査との比較のため、H28項目を追加
7	家計の状況	6(3)			<p>(2) お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)</p> <p>1. 貯蓄をしている 2. 貯蓄をしたいが、できていない 3. 貯蓄をするつもりはない</p>		H28調査との比較のため、H28項目を追加
8	経済的な理由による経験	7			<p>あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）</p> <p>1. 食費を切りつめた 2. 電気・ガス・水道などが止められた 3. 医療機関を受診できなかった 4. 国民健康保険料の支払いが滞ったことがある 5. 国民年金の支払いが滞ったことがある 6. 金融機関などに借金をしたことがある 7. クレジットカードの利用が停止になったことがある 8. 新しい衣服・靴を買うのを控えた 9. 新聞や雑誌を買うのを控えた 10. スマートフォンへの切替・利用を断念した 11. 冠婚葬祭のつきあいを控えた 12. 生活の見通しがたたくなくて不安になったことがある 13. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようになった 14. 電話（固定・携帯）などの通信料の支払いが滞ったことがある 15. 家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある 16. 趣味やレジャーの出費を減らした 17. 冷暖房の使用を控えた 18. 友人・知人との外食を控えた 19. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した 20. 理髪店・美容院に行く回数を減らした 21. 子ども部屋が欲しかったがつけられなかった 22. 1～21の項目には、どれもあてはまらない</p>		一部変更

◆令和5年度子どもの生活に関する実態調査 調査項目（案）【保護者】

【区分】国…国調査票様式例項目、H28…H28大阪府調査項目、新…左記以外の新規項目（国様式例以外の行を網掛け）

No.	内容	区分			国	H28年度	R4年部会との変更点
		国	H28	新			
9	親の学歴	9	8		<p>お子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。 (a,bそれぞれについて、あてはまるものひとつに○)</p> <p>a) 母親、b) 父親</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中学 2 中学、高校 3 中学、高校、専門学校 4 中学、5年制の高等専門学校 5 中学、高校、短大 6 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学 7 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院 8 その他 9 わからない 10 いらない 	<p>お子さんのお母さんとお父さんの最後に通った学校を教えてください。（あてはまる番号一つに○をつけてください）（現在、ひとりでお子さんを育てている場合（ひとり親の場合）はあてはまる方だけに○をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中学校卒業 2. 高等学校中途退学 3. 高等学校卒業 4. 高専、短大、専門学校等卒業 5. 大学卒業 6. 大学院修了 7. その他の教育機関卒業 8. 答えたくない 	H28調査との比較のため、H28項目を追加
10	親の就労状況	10	9		<p>お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを1つに○)</p> <p>a) 母親、b) 父親</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 正社員・正規職員・会社役員 2 嘱託・契約社員・派遣職員 3 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 4 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。) 5 働いていない（専業主婦／主夫を含む。) 6 わからない 7 いらない 	<p>お子さんの保護者の方の現在の就業状況についておたずねします。（複数か所にお勤めされている方はあてはまる番号をすべて選んでください）</p> <p>※お母さん、お父さん以外の方が主として家計を支えている場合、「お母さん、お父さん以外の方」にもご記入をお願いします。</p> <p>※現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事の番号を選んでください。</p> <p>a)お母さん、b)お父さん、c)お母さん、お父さん以外に主として家計を支えている方（おばあさん、おじいさん、おじ、おば、親戚など）</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) いる、いない (2) <ol style="list-style-type: none"> 1. 勤め（常勤・正規職員） 2. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務） 3. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務） 4. 自営業・家業 5. その他の就業形態 6. 仕事を探している 7. 仕事を探していない <p>→「7. 仕事を探していない」に○をつけた方は、仕事を探していない主な理由について①～⑦のあてはまる番号すべてに○をつけてください。</p> <p>①家事や育児に専念したいため、②学生のため、③おうちの人の介護や介助のため、④病気療養のため、⑤年金収入があるため、⑥家賃収入、株式運用などの収入があるため、⑦その他</p>	H28調査との比較のため、H28項目を追加
	親の就労していない理由	11	9		<p>前の質問で「5 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)</p> <p>a) 母親、b) 父親</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 働きたいが、希望する条件の仕事がないため 2 子育てを優先したいため 3 家族の介護・介助のため 4 自分の病気や障がいのため 5 通学しているため 6 その他 		
11	保護者の家にいる時間帯		10		<p>お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で、多い時間帯を選んでください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <p>※保護者の方には、おばあさん、おじいさん、おじ、おばなど親戚を含みます。※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間帯を選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お子さんの学校からの帰宅時には家にいる 2. お子さんの夕食時には家にいる 3. お子さんの寝る時には家にいる 4. お子さんが寝た後に帰ってくる 5. 帰宅時間が決まっていない 6. その他 	H28調査との比較のため、H28項目を追加	
12	言語	8	2		<p>ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語のみを使用している 2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い 3. 日本語以外の言語を使うことが多い 	<p>あなたが日常生活でよく使う言葉はどれですか。（あてはまる番号1つに○をつけてください。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語 2. 日本語以外 	
13	経済的な理由による経験（子どものこと）		13		<p>あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。（おおむね1年の間でお考えください。）（あてはまる番号すべてに○をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お子さんを医療機関に受診させることができなかった 2. お子さんの進路を変更した 3. お子さんのため本や絵本が買えなかった 4. お子さんにおこづかいを渡すことができなかった 5. お子さんに新しい服や靴を買うことができなかった 6. お子さんを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった 7. お子さんを習い事に通わせることができなかった 8. お子さんを学校のクラブ活動・部活動に参加させられなかった 9. お子さんを学習塾に通わせることができなかった 10. お子さんの誕生日を祝えなかった 11. お子さんにお年玉をあげることができなかった 12. お子さんの学校行事などに参加することができなかった 13. 子ども会、地域の行事（祭りなど）の活動に参加することができなかった 14. 家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができませんでした 15. 1～14の項目には、どれにもあてはまらない 		
14	子どもとの関係		14		<p>あなたとお子さんとの関係について、次の項目でもっとも近いものを選んでください。</p> <p>(1)あなたは、お子さんを信頼していますか。（あてはまる番号一つに○をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. とても信頼している 2. 信頼している 3. あまり信頼していない 4. 信頼していない 	H28調査との比較のため、H28項目を追加	
15	子どもとの関係		14		<p>(2)あなたは、お子さんとよく会話をしますか。（あてはまる番号一つに○をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. よくする 2. する 3. あまりしない 4. しない 	H28調査との比較のため、H28項目を追加	

◆令和5年度子どもの生活に関する実態調査 調査項目（案）【保護者】

【区分】国…国調査票様式例項目、H28…H28大阪府調査項目、新…左記以外の新規項目（国様式例以外の行を網掛け）

No.	内容	区分			国	H28年度	R4年部会との変更点
		国	H28	新			
16	子どもとの関係		14			(3)あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。 (平日、休日それぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください) (平日) 1. 0～15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～1時間未満 4. 1時間～2時間未満 5. 2時間～3時間未満 6. 3時間～4時間未満 7. 4時間以上 (休日) 1. 2時間未満 2. 2時間～4時間未満 3. 4時間～6時間未満 4. 6時間～8時間未満 5. 8時間～10時間未満 6. 10時間以上	H28調査との比較のため、H28項目を追加
17	子どもとの関係		14			(4)あなたは、お子さんの将来に期待していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。) 1. とても期待している 2. 期待している 3. あまり期待していない 4. 期待していない	H28調査との比較のため、H28項目を追加
18	子どもとの関係	15				(5)お子さんの授業参観や運動会などの学校行事に参加していますか。 (あてはまる番号1つに○をつけてください。) 1. よく参加している 2. とまどき参加している 3. あまり参加していない 4. まったく参加していない	
19	子どもの進学希望		15			あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。 (あてはまる番号1つに○をつけてください) 1. 中学校 2. 高校 3. 短期大学 4. 大学 5. 大学院 6. 留学 7. 専門学校・高等専門学校 8. 考えたことがない 9. わからない	H28調査との比較のため、H28項目を追加
20	通学状況		18			お子さんの通学状況について、もっとも近いもの1つに○をつけてください。 1. ほぼ毎日通っている 2. 欠席は年間30日未満である 3. 欠席が年間30日以上、60日未満である 4. 欠席が年間60日以上、1年未満である 5. 欠席が1年以上続いている 6. わからない	
21	居場所の利用状況					子どもの居場所について、おたずねします。 (1) あなたのお子さんは、次のような「子どもの居場所」を利用したことがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください) ・自宅や学校以外の場所で、子どもたちが本を読んだり、みんなで遊んだりできるような場所 ・子どもが無料又は低額で食事ができる場所（子ども食堂） ・自宅や学校、塾以外の場所で、無料でボランティアの方などが勉強を教える学習支援の場 1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	一部変更
22	居場所を利用する理由					(2) 前の質問で「1. 利用したことがある」に答えた人におたずねします。 お子さんが子どもの居場所を利用することで良いと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください) 1. 地域の人とつながれるから 2. 子どもが一人でご飯を食べなくてすむから 3. 栄養バランスのとれた食事がとれるから 4. 運営者が相談に乗ってくれるから 5. 低額（または無料）でご飯が食べられるから 6. 宿題など勉強を見てくれるから 7. 子どもが楽しんでいるから 8. 特になし 9. その他	一部変更
23	居場所を利用しない理由					No.21 (1) で「2. 利用したことがない」と答えた人におたずねします。 子どもの居場所を利用しないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください) 1. どこにあるか知らないから 2. 家の近く（小学校区内）にないから 3. 家で過ごしてほしいと思うから 4. イメージがよくない（虐待、ネグレクト）から 5. お子さんが「行きたくない」と言っているから 6. 行きたい日・時間に空いていないから 7. 利用したいと思わないから 8. 何をしているかわからないから 9. その他	一部変更
24	初めて親になった年齢		19			初めて親となった年齢はいつですか。(実子以外も含みます) (あてはまる番号1つに○をつけてください) 1. 10代 2. 20～23歳 3. 24～26歳 4. 27～30歳 5. 31～34歳 6. 35～39歳 7. 40歳以上	H28調査との比較のため、H28項目を追加

◆令和5年度子どもの生活に関する実態調査 調査項目（案）【保護者】

【区分】国…国調査票様式例項目、H28…H28大阪府調査項目、新…左記以外の新規項目（国様式例以外の行を網掛け）

No.	内容	区分			国	H28年度	R4年部会との変更点
		国	H28	新			
25	支えてくれる人		20			次の①～⑧について、おうちの方を含め（お子さんは除く）、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください） 1 いる、2 いない、3 わからない ① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人	H28調査との比較のため、H28項目を追加
26	支えてくれる人		20			② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人	H28調査との比較のため、H28項目を追加
27	支えてくれる人		20			③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人	H28調査との比較のため、H28項目を追加
28	支えてくれる人		20			④ お子さんとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人	H28調査との比較のため、H28項目を追加
29	支えてくれる人		20			⑤ お子さんの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）	H28調査との比較のため、H28項目を追加
30	支えてくれる人		20			⑥ お子さんの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人	H28調査との比較のため、H28項目を追加
31	支えてくれる人		20			⑦ 留守を頼める人	H28調査との比較のため、H28項目を追加
32	支えてくれる人			○		⑧ 経済的に苦しいときにお金の援助をしてくれる人	新規追加
33	相談相手・相談先		21			あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください） 1. 配偶者・パートナー 2. 自分の親 3. 配偶者・パートナーの親 4. きょうだい・その他の親戚 5. 知人や友人 6. 職場関係者 7. 学校の先生やスクールカウンセラー、 <u>スクールソーシャルワーカー</u> 8. 公的機関や役所の相談員 9. 学童保育の指導員（※） 10. 地域の民生委員・児童委員 11. <u>民間の支援団体・カウンセラー（電話相談を含む）</u> 12. 医療機関の医師や看護師 13. インターネットのサイトへの書き込み、 <u>SNSやLINEによる相談</u> 14. その他 15. 相談できる相手がいない ※「学童保育」とは、「放課後児童クラブ」、「いきいき放課後児童クラブ」、「留守家庭自動会（室）」、「学童クラブ」、「仲良しクラブ」も含まれます。	H28調査との比較のため、H28項目を一部変更して追加
34	支援等に関するニーズ			○		次のうち、身近にあるといいと思うことは何ですか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください） 1. <u>保護者どうして気軽に話せる場</u> 2. SNS等の <u>インターネットを通じて悩みごとを話せるコミュニティ</u> 3. 子育て中の家事の援助が受けられること 4. <u>子育てに関する経済的支援を受けられること</u> 5. 困った時にご飯を無料または安価で自宅に届けてくれるサービス 6. お子さんが放課後や休日に勉強等ができる場所を利用できること 7. お子さんが無料で学習支援を受けられる場所 8. 子どもや保護者が夕食を無料か安い料金で食べることができる場所（子ども食堂など）を利用できること	一部変更
35	心の状態		22 (1)			あなたの心の状態についておたずねします。 （1）生活を楽しんでますか。（仕事や家事、育児など。）（あてはまる番号1つに○をつけてください） 1. とても楽しんでいる 2. 楽しんでいる 3. あまり楽しんでいない 4. 楽しんでいない 5. わからない	H28調査との比較のため、H28項目を追加
36	心の状態		22 (2)			（2）将来に対して希望を持っていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください） 1. 希望が持てる 2. 希望が持てるときもあれば、持てないときもある 3. 希望が持てない 4. わからない	H28調査との比較のため、H28項目を追加
37	心の状態		22 (3)			（3）ストレスを発散できるものがありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください） 1. ある 2. あるときもあれば、ないときもある 3. ない 4. わからない	H28調査との比較のため、H28項目を追加
38	心の状態		22 (4)			（4）あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください） 1. とても幸せだと思う 2. 幸せだと思う 3. あまり幸せだと思わない 4. 幸せだと思わない 5. わからない	H28調査との比較のため、H28項目を追加
39	身体や気持ちで気になること		23			あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください） 1. ねむれない 2. よく頭がいたくなる 3. 歯がいたい 4. 不安な気持ちになる 5. ものを見づらい 6. 聞こえにくい 7. よくおなかがいいたくなる 8. よくかぜをひく 9. よくかゆくなる 10. まわりが気になる 11. やる気が起きない 12. イライラする 13. よく肩がこる 14. よく腰がいたくなる 15. とくに気になるところはない 16. その他 17. わからない	H28調査との比較のため、H28項目を追加

◆令和5年度子どもの生活に関する実態調査 調査項目（案）【保護者】

【区分】国…国調査票様式例項目、H28…H28大阪府調査項目、新…左記以外の新規項目（国様式例以外の行を網掛け）

No.	内容	区分			国	H28年度	R4年部会との変更点
		国	H28	新			
40	支援制度の利用状況	27	27 (3)		<p>あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。 （a～gそれぞれについて、1～3のあてはまる番号1つに○をつけてください） また、「3. 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。（①～⑤のあてはまる番号1つに○をつけてください）</p> <p>a 就学援助 b 生活保護 c 生活困窮者の自立支援相談窓口 d 児童扶養手当 e 母子家庭等就業・自立支援センター f 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 g 新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金</p> <p>1. 現在利用している 2. 現在利用していないが、以前利用したことがある 3. 利用したことがない ⇒①制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから ②利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④利用したいが、手続がわからなかったり、利用しにくいから ⑤それ以外の理由</p>	<p>（3）あなたの世帯では以下の手当や援助等を受けていますか。（①～⑫の項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。）</p> <p>1 受けている 2 受けたことがある3 受けたことはない</p> <p>① 児童手当 ② 就学援助費（※1） ③ 児童扶養手当（※2） ④ 障がいや難病の手当（※3） ⑤ 生活保護 ⑥ 公的年金（老齢年金） ⑦ 公的年金（遺族年金、障害年金） ⑧ 雇用保険（失業保険） ⑨ 養育費 ⑩ 親・親族からの仕送り ⑪ 退職金 ⑫ その他、株式配当などの副収入</p>	一部変更
41	収入	20	27 (4)		<p>世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。（あてはまるもの1つに○） ※令和4（2022）年の年間収入についてお答えください。 ※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。</p> <p>・勤め先収入（定期収入、賞与等） ・事業収入（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く） ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等） ・農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く） ・資産収入（預貯金利子、家賃収入等。家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。） ・その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）</p> <p>1 50万円未満 2 50～100万円未満 3 100～150万円未満 4 150～200万円未満 5 200～250万円未満 6 250～300万円未満 7 300～350万円未満 8 350～400万円未満 9 400～450万円未満 10 450～500万円未満 11 500～600万円未満 12 600～700万円未満 13 700～800万円未満 14 800～900万円未満 15 900～1000万円未満 16 1000万円以上</p>	<p>前年（2022年）のあなたの世帯の手取り収入の合計額は、おおよそいくらでしたか。（あてはまる番号1つに○をつけてください） ※収入には、働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。 ※また、公的な援助手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。</p> <p>1. 50万円未満 2. 50～100万円未満 3. 100～150万円未満 4. 150～200万円未満 5. 200～250万円未満 6. 250～300万円未満 7. 300～350万円未満 8. 350～400万円未満 9. 400～450万円未満 10. 450～500万円未満 11. 500～550万円未満 12. 550～600万円未満 13. 600～650万円未満 14. 650～700万円未満 15. 700～750万円未満 16. 750～800万円未満 17. 800～850万円未満 18. 850～900万円未満 19. 900～950万円未満 20. 950～1,000万円未満 21. 1,000～1,100万円未満 22. 1,100～1,200万円未満 23. 1,200～1,300万円未満 24. 1,300～1,400万円未満 25. 1,400～1,500万円未満 26. 1,500～1,750万円未満 27. 1,750～2,000万円未満 28. 2,000～2,250万円未満 29. 2,250～2,500万円未満 30. 2,500～2,750万円未満 31. 2,750～3,000万円未満 32. 3,000万円以上 33. わからない</p>	
42	コロナウイルス感染経験			○	この1年間でお子さんを含め、同居家族が新型コロナウイルスに感染したのべ回数をお答えください。 （ ）回	新規追加	
43	コロナウイルス感染経験			○	あなたの住居環境についておたずねします。 （1）あなたがお住まいの住居の間取りは、次のどれにあてはまりますか（あてはまる番号一つに○をつけてください） 1. ワンルーム 2. 居室1部屋（1K、1DK、1LDK） 3. 居室2部屋（2K、2DK、2LDK） 4. 居室3部屋（3K、3DK、3LDK）以上	新規追加	
44	コロナウイルス感染経験			○	（2）その住居には何人でお住まいですか。（数字をお書きください） （ ）人	新規追加	